

同志社女子大 ○瀬古 一光
馬杉 一重

1. アスベストは被服材料としてはほとんど使用されないために、一般に研究の対象とされていない。しかし最近住居その他家具などの面に、その不燃性が高く評価されて新しい不燃材料として進出して来た。防火の面からもこれが将来カーテンその他の室内装飾用にとり入れられるのは遠い将来ではないと思われる。アスベストの染色に関する研究は従来ほとんどなされていなかったもので、一般的な染色性を調べるのが将来新用途開拓の上に役立つものと思いこの研究を行なった。

2. ほとんどあらゆる種属の染料について、常法により染色し、それぞれの種属に適した繊維と染色性を比較した。

3. あらゆる種属の染料によって非常に短い時間に良好な染色が行なわれ、他の繊維に比べて特殊な染色性を持っていることが判った。特に冷浴で良好な染着を示すことは今までの染色の考え方と異なった理論が考えられ、こんごの課題が提供された。ここでは定性的な面からだけを述べたいと思う。